

重要

2019年6月

日本航空宇宙学会会員の皆様へ

日本航空宇宙学会 渡辺重哉
論文編集委員会委員長 寺本進

**欧文論文集 Transactions of the Japan Society for Aeronautical and Space Sciences
のオープンジャーナル化について**

日本航空宇宙学会は、航空宇宙に関する学理および応用の研究についての発表および連絡、知識の交換、情報の提供を目的としており、論文集の発行は研究成果を発信手段として学会の中心事業の一つです。近年、論文の国際的発信力や流通力の強化、さらには学術情報を制約なく流通させることによる学術研究の発展という観点からオープンアクセスの流れが加速しています。また、科研費をはじめとする公的な研究資金を用いた研究成果については、研究者コミュニティはもとより、広く社会からのアクセスや利用を可能してその成果を社会に還元するため、オープンアクセス化が強く要請されております。

このような社会の要請に応えつつ、さらに魅力ある論文誌とするために、これまで掲載から1年間は会員限定公開としていた欧文論文集（Transactions of the Japan Society for Aeronautical and Space Sciences）を、2019年7月1日よりオープンアクセス化し、発刊後ただちに誰でも閲覧・ダウンロード可能にすることといたしました。オープンジャーナル化は、グローバルなアクセスの機会を増やし、認知度やインパクトファクターの向上が期待されるとともに、論文を投稿する著者にとっても研究成果の情報発信力向上につながるものであり、会員の皆様のサービス向上になる改革であると考えております。

会員の皆様のご理解を賜るとともに、本会論文誌をご自身の研究・事業にご活用いただけますと幸いに存じます。